

## 福井県民の消費者マインドは… 節約意識は維持でも物価高に慣れも



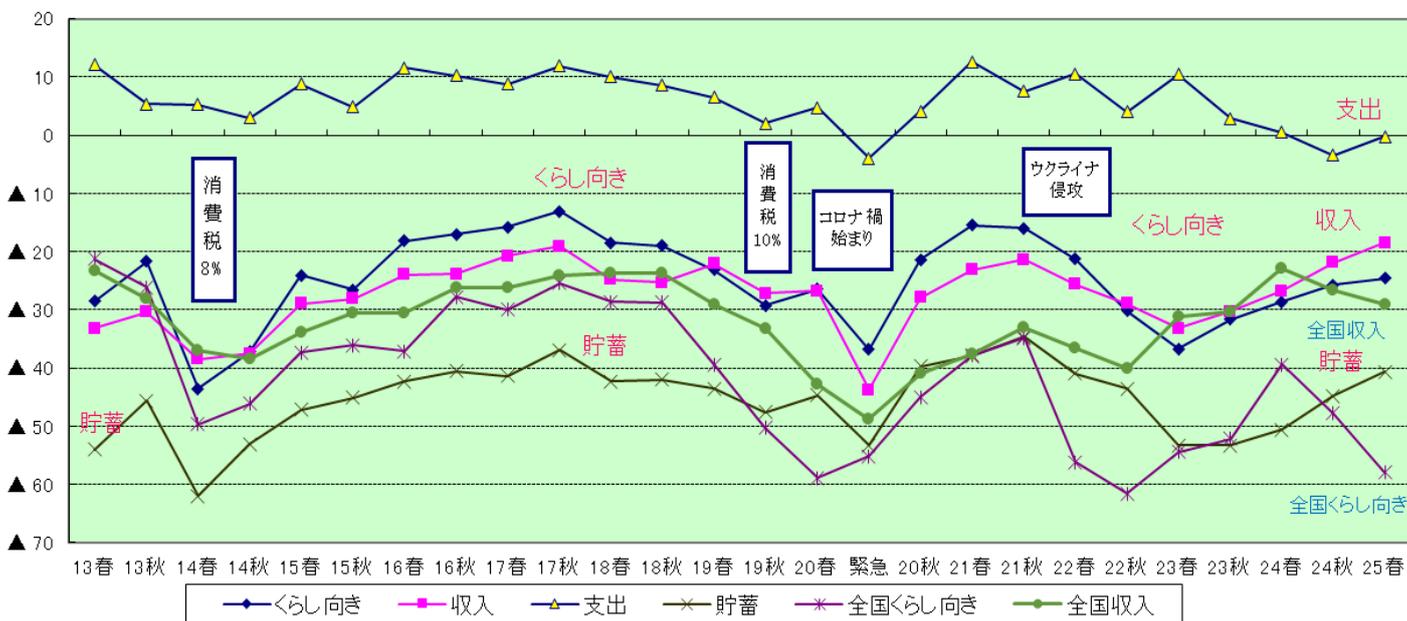
福井県内の消費者に、半年前と現在の暮らし向きを比べた生活実感、および今後半年間の暮らし向きについて質問し、D.I.値（「良い」「やや良い」から「悪い」「やや悪い」の回答割合を差し引いた数値＝景気動向指数）の結果から、福井県民の今の消費者マインドが見えてきました。この紙面でお伝えできない調査結果はくらナビホームページで報告しています(<https://www.kuranavi.jp/reports>)ので、どうぞそちらもご覧ください。

- ① 半年後の暮らし向きなどの見通しや現在の暮らし向きと収入について、数値の変化はわずかながらも、現状維持からやや改善の傾向がみられます。
- ② 「1年前と比較した実質（現在の）暮らし向き」において、『やや悪くなった』『悪くなった』が増え D.I.値が下がっている点が目立っています。
- ③ 2023 年秋から回復傾向にあった消費者マインドですが、この半年間で米が大きく値上がりしていることなど、生活に不可欠で節約に限度があるものの価格がなかなか下がらないことが大きく影響し、このような結果につながっていると推測されます。

### 2025春 今後半年間の暮らし向きなど

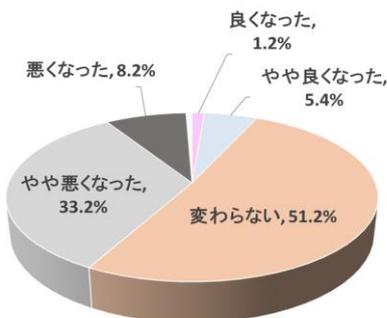
	暮らし向き	収入	支出	貯蓄
良くなる(増える)	0.5%	0.2%	8.2%	0.3%
やや良くなる(やや増える)	3.9%	6.2%	19.4%	3.9%
変わらない	65.5%	67.4%	42.9%	49.8%
やや悪くなる(やや減る)	21.7%	16.6%	17.9%	26.4%
悪くなる(減る)	6.8%	7.9%	9.9%	17.7%
無回答	1.6%	1.7%	1.7%	1.9%
D. I. 値	▲ 24.6	▲ 18.5	▲ 0.2	▲ 40.7

### 今後半年間の暮らし向きなど 過去のD.I.値推移

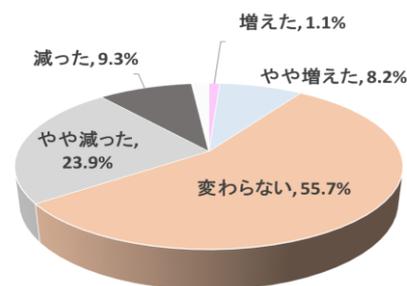


### 前年と比べて実質暮らし向きと収入の変化 D.I.値推移

実質の暮らし向き			
23年秋	24年春	24年秋	25年春
▲ 36.0	▲ 33.5	▲ 28.1	▲ 35.0
実質の収入			
23年秋	24年春	24年秋	25年春
▲ 30.9	▲ 29.1	▲ 23.8	▲ 24.3



25年春 前年と比べて実質暮らし向き



25年春 前年と比べて実質収入